

## 1 単元名 桃山文化

## 2 単元について

## (1) 単元観

この単元は、「第4章 近世の日本」の「1節 ヨーロッパ人との出会いと全国統一」のうち「⑥桃山文化」として、この節の最終部分となる単元である。すでに前の単元までに、キリスト教世界とルネサンス、ヨーロッパと外の世界、ヨーロッパ人との出会い、織田信長・豊臣秀吉による統一事業、兵農分離と朝鮮侵略についてとりあげている。

前時までの既習事項について、この単元の学習指導要領では、「2 内容」の「(4) 近世の日本」において、「ア 戦国の動乱、ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを通して、近世社会の基礎がつくられていったことを理解させる。」としている。

また、「(内容の取り扱い)」において、「ア アの「ヨーロッパ人来航の背景」については、新航路の開拓を中心に取り扱い、宗教改革についても触れること。「織田・豊臣による統一事業」については、検地・刀狩などの政策を取り扱うようにすること。」とある。

「この中項目のねらい」には、「日本の近世社会の基礎がつくられていったことを、次の各事項の学習を通して理解させることである。」とあり、「「ヨーロッパ人来航の背景とその影響」については、「新航路の開拓を中心に取り扱い、宗教改革についても触れる」(内容の取扱い) こととし、ポルトガルやスペインによる新航路の開拓や宗教改革によるキリスト教世界の動きに伴って、鉄砲やキリスト教が伝来して南蛮貿易が盛んになり、それらが日本の社会に影響を及ぼしたことを扱うようにする。」とある。

続く「織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係」については、「それまでの時代との違いに着目させ、織田信長が行った仏教勢力への圧迫や関所の撤廃、豊臣秀吉が行った「検地・刀狩などの政策(内容の取扱い)によって、中世に大きな力を持った勢力が力を失ったことや、中世までとは異なる社会が生まれていったことなどの大きな変化に気付かせる。また、当時の対外関係として、東南アジアなどとの積極的な貿易、キリスト教への対応、朝鮮への出兵などを取り上げる。」とある。

本単元に関わる「武将や豪商などの生活文化の展開」については、「南蛮文化が取り入れられる一方、生活に根ざした文化が広がり、武将や豪商の気風や経済力を背景とした豪壮・華麗な文化が生み出されたことに気付かせる。」とある。

『小学校学習指導要領解説 社会編』では、「第3節 第6学年の目標と内容」の「2 内容」に「オ キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国について調べ、戦国の世が統一され、身分制度が確立し武士による政治が安定したことが分かること。」とあり、「この内容は、戦国大名の群雄割拠の状態から豊臣秀吉が全国を統一した後、江戸幕府が政治を行った時代に至るまでの時期のうち、キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まり、参勤交代、鎖国の五つの歴史的事象を取り上げ、これらを具体的に調べることを通して、戦国の世が統一され、身分制度が確立し武士による政治が安定したことが分かるようにすることをねらいとしている。」と解説さ

れている。本時に先行する内容については、小学校6年生の段階で「キリスト教の伝来」や「織田・豊臣の天下統一」について調べることで、すでに学習が行われている。

## (2) 生徒の実態

明るく真面目な生徒が多く、学習意欲もある。教科書や資料集などを使ってワークシートをすすめるなど、机上の学習作業に問題はなく、発表の挙手も全体としてよく挙がっている。

全体として元気のある学級なので、画像資料を読み解く形での授業を行いたいと思う。

### 【アンケートの実施】

授業での日常的な活動に対する生徒の実態を把握するため、通常の授業と比較するためにも、記述式で以下の項目でアンケートを実施した。

①あなたのクラスは、どんなクラスですか？ プラス面・マイナス面の2つについて簡単に紹介してください。

プラス面	発表が多い 元気がいい 授業中の雰囲気がいい 反応がしっかりできる だいたい静かに授業を受けている 明るく男女共に仲がいい 何事にも積極的 ノートをしっかりまとめている人が多い
マイナス面	私語が多い 授業中にうるさいときがある たまに話がそれていったりする 寝ている人がいる 切り替えができない すぐ話し出す 一部が一度うるさくなると止まらない 盛り上がりすぎるときがある

③歴史の授業に楽しいことがあるとすれば、どんなことですか？ (いくつでも)

豆知識を話してくれたりすること 画面を使用した説明がいい 物語みたい 本を読んでいるみたい いろんな人と歴史とかがおもしろい 人物の意外な所を知ることができる 歴史上の人物で知っている人がいるとき 時代のちがう人の生活などがわかり、その時代の人々への親近感がわくこと 資料を見て読み解くところ 今との違いを見つけたいこと

④歴史の授業につまらないことがあるとすると、どんなことですか？（いくつでも）

授業の流れがいつも同じなところ 板書後の説明が早い 人物が多い なかなか好きな時代がこない 知っていることをやる時 書いているだけのとき まったく意味がわからないとき 教科書は難しい言葉がのっていることが多いので、最初は内容を読み取りにくい たまに意味があるのかなと思うところ 覚えにくい

⑤歴史のワークシート（内容・文字の大きさなど）について、プラス面・マイナス面を指摘してください。

プラス面	ちょうどいいサイズ ワークシートと板書の2回くり返し勉強できる 予習ができる 文字の大きさはいい ノートに貼りやすい ワークシートをみただけで教科書の内容がわかる テストのときに活用できる 教科書のページ数が書いてなくて自分で調べること
マイナス面	もっと空欄を多く 字が小さい 色の付け方に困ったりすることがある もう少し大きいといい 教科書に書いてあるわかりにくい言葉の意味も書いてほしい

⑥歴史の図版（図のプリント）について、（内容・大きさなど）プラス面・マイナス面を指摘してください。

プラス面	ちょうどいいサイズ 教科書を見なくてもよい 教科書より大きく見やすいのもあっていいと思う 資料がのっている 大切な図が大きくのっている
マイナス面	資料が見づらい 字が小さくて見づらい ゴチャゴチャしてる 白黒でわかりにくいところやぼやけていてわかりにくい場合がある 絵が少ない カラーにしてほしい 色が白黒

⑦歴史の授業の板書について、（内容・文字の大きさなど）プラス面・マイナス面を指摘してください。

プラス面	字が大きく見やすい 重要なところで色を変えるのがいい 大事な語句などがわかりやすい 難しい漢字を大きく書いてくれる スピードがよい 注意点や間違いやすい漢字を書いてくれる
マイナス面	漢字がわからないことがある 下の方が見えにくい 黄色で見にくい 方向によって反射して見えないことがある もう少し字がはっきりとしている方がいい 書くのが速い 書くのと聞くのがかぶる

⑧歴史のノートのとりで、自分なりに工夫していること（色使い・書き込みなど）があれば教えてください。

字をきれいに書く 文字間隔を開ける 大事なことは色を変えている マーカーを引く ふき出しを使う 話したことや板書になかったことをふき出しや付箋を使っている 話したことも書いているときがある 大事な部分を黄色で書いて赤い下敷きで消せるようにしている テスト前に用語などをノートにまとめている 自分の言葉で読みやすくしている 必要以上に色を使わない（最大3色） メモを大切にしている 自分の意見を書くようにしている 見やすいように1行1行あけている わかりやすいように空白などあけている



4 指導計画（6時間）

学習過程	時配	学習活動	評価規準
<p>①キリスト教世界とルネサンス (p. 92～93)</p> <p>中世ヨーロッパ イスラム世界と十字軍 ルネサンス 宗教改革</p>	1/6	<p>●イスラム教の広がりや宗教改革などによって、ヨーロッパや西アジアで起きた動きの概略を理解する。</p>	<p>○イスラム教の広がりがヨーロッパに及ぼした影響や、宗教改革の動きのあらましを理解し、その知識を身に付けている。 (知識・理解)</p>
<p>②ヨーロッパと外の世界 (p. 94～95)</p> <p>アジアの物産を求めて アメリカ大陸の植民地化と奴隷貿易 スペインからオランダへ</p>	2/6	<p>●ヨーロッパ人が新航路を開いた目的を、おもにヨーロッパとアジアの関係から考える。 ●ヨーロッパの世界進出の影響について、アメリカ大陸とアフリカを中心に考える。</p>	<p>○「16世紀ごろの世界」から世界の一体化を読み取るなど、歴史地図を活用している。(技能) ○ヨーロッパの世界進出がアメリカ大陸やアフリカに及ぼした影響について考察し、その過程や結果を説明している。 (思考・判断・表現)</p>
<p>③ヨーロッパ人との出会い (p. 96～97)</p> <p>鉄砲の伝来 キリスト教の伝来と南蛮貿易 キリスト教の広まり</p>	3/6	<p>●南蛮人が日本にもたらしたものについて、図版から読み取る。 ●この時代に伝わった鉄砲とキリスト教が、日本の社会に広まった理由を考える。</p>	<p>○「南蛮人渡来図屏風」に描かれたものからその様子を読み取り、南蛮貿易やキリスト教の広がりの理解に活用している。(技能) ○鉄砲とキリスト教の伝来、南蛮貿易が日本の社会に及ぼした影響について、考察し、説明している。(思考・判断・表現)</p>
<p>④織田信長・豊臣秀吉による統一事業 (p. 98～99)</p> <p>織田信長の統一事業 豊臣秀吉の統一事業 宣教師の追放</p>	4/6	<p>●織田信長と豊臣秀吉の統一事業の過程を、その経済政策、宗教政策などに関連させながら理解する。 ●数多くの大名の中で、織田信長や豊臣秀吉が統一事業をなしとげることができた理由を考える。</p>	<p>○信長と秀吉による統一事業の過程やその政策のあらましを理解し、その知識を身に付けている。(知識・理解) ○世の中に全国統一への気運が生まれた理由を、それまでの日本の歴史の流れなどから考察し、年表などにまとめている。 (思考・判断・表現)</p>
<p>⑤兵農分離と朝鮮侵略 (p. 100～101)</p> <p>検地と刀狩</p>	5/6	<p>●太閤検地と刀狩によって、それまでとどのような点で異なった社会が生まれたのか</p>	<p>○兵農分離の政策によって社会の枠組みがどのように変化したかを、中世の社会と比較して考察し、説明している。 (思考・判断・表現)</p>

海外貿易と朝鮮侵略		を考える。 ●朝鮮侵略のあらましと、その後の日本に与えた影響に関心を持つ。	○豊臣秀吉に対する日本と朝鮮での評価の違いに関心を持ち、朝鮮侵略について意欲的に調べている。(関心・意欲・態度)
⑥桃山文化 (p. 102~103) 豪華で壮大な文化 ヨーロッパ文化の影響 (本時)	6/6	●桃山文化の特色を建築・絵画・芸能などから理解し、その特色が生まれた理由を考える。 ●ヨーロッパ人の来航によって生まれた物資や文化の交流の様子と、その影響を理解する。	○桃山文化の特色を、生活に根ざした文化の広がりや武将・豪商の経済力などの時代背景から考察し、適切に表現している。(思考・判断・表現) ○ヨーロッパ人の来航によって生まれた新しい文化について理解し、その知識を身に付けている。(知識・理解)

5 本時の指導

(1) 目標

- ・桃山文化の特色を建築・絵画・芸能などから理解し、その特色が生まれた理由を考える
- ・ヨーロッパ人の来航によって生まれた文化の様子と、その影響を理解する。

(2) 展開

時配	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価	資料
導入 5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦国時代が収束して、安土桃山時代に至ったことを再確認する。</li> <li>・桃山文化が、織田信長・豊臣秀吉による統一事業が進められた時代の文化であることを認識する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習事項の再確認を通して、力を持った者が統一事業を進めたことを確認する。</li> <li>○鉄砲の伝来による、戦術や築城方法の変化など、時代の移り変わりを理解できる。</li> </ul>	教科書 p. 100 <sup>5</sup> 刀狩令
展開 10分	<p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">安土桃山時代の文化は、どのような特色を持っていたのだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・室町時代と安土桃山時代の絵画をくらべて、その違いを考えて文章で表現する。</li> <li>・教科書 p. 79 の「秋冬山水図」と</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既習の室町時代の絵画について、その特徴を確認する</li> <li>○室町時代の絵画が色彩をおさえた水墨画であることがわかる。</li> <li>・安土桃山時代の絵画について、その特徴を確認する。</li> <li>○金屏風による豪華さや力強い形、華やかな色彩で描いていることを理解できる。</li> </ul>	教科書 p. 79 資料集 p. 83 ワークシート (1)

	<p>資料集 p. 83 の「唐獅子図屏風」を</p>  <p>開かせ、モニターにも提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵画の変化とその背景から、桃山文化の絵画における特徴に気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 机間巡回を行い、色や形に着目して、文章で表現できるよう支援する。</li> <li>○ 自分の言葉で、時代のちがいや変遷を表現することができる。</li> </ul> <p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「室町時代は色が無いが、安土桃山時代には鮮やかな色がある」</li> <li>・ 「前の時代は質素だが、後のは派手で豪華になっている」</li> </ul>	
<p>展開 2 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 室町時代と安土桃山時代の服装をくらべると南蛮文化の影響が見られることを理解する。</li> <li>・ 日本に南蛮文化がもたらされた背景を既習事項から確認する。</li> </ul> <p>・ 資料集 p. 67 の「洛中洛外図屏風」</p>  <p>(部分) と</p> <p>教科書 p. 103・資料集 p. 82 (右半) の「歌舞伎図巻」</p>  <p>を開かせ、モニターにも提示する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時代の異なる服装をくらべて、変化を読み取る。</li> <li>○ 比較して気付いたことを自分の言葉で表現することができる。</li> </ul> <p>・ 描かれている人物の違いだけでなく、どの部分が変わっているのか気付くように、促していく</p> <p>○ 異なる部分に気付いて、それを発表することができる。</p> <p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「室町時代では和服だけだが、安土桃山時代では西洋風の服装が見られる」</li> <li>・ 「安土桃山時代には、日本の服にヨーロッパのものを加えている」</li> </ul>	<p>資料集 p. 67</p> <p>教科書 p. 103 資料集 p. 82</p>
<p>展開 3 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変化の背景のひとつとして、前時までに学習したヨーロッパ人との出会いがあることを理解する。</li> <li>・ 教科書 p. 103, 資料集 p. 82 の「ローマ字で書かれた「平家物語」」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ローマ字で書かれていることを示し、実際に読ませてみる</li> <li>○ 音の表記方法が、現在と違うことに気付く</li> <li>○ ローマ字で書かれていることから、ヨーロッパの文化、南蛮文化の影響を受けたことを理解できる。</li> </ul>	<p>ワーク シート (2)</p> <p>教科書 p. 103 資料集 p. 82</p> <p>ワーク シート (3)</p>

	 <p>を開き、ローマ字の読み日本の言葉とヒストリア(歴史)を習い知らんと欲する人のために、世話に和らげたる(やさしくした)平家の物語。イエズスのコンパニア(会)のコレジオ(宣教師養成学校)天草においてスベリオールの御免許(許可)としてこれを版に刻むものなり。御出世より1592(1592年)。</p> <p>を読む。</p>	<p>(予想される生徒の反応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ローマ字の書き方が、今のと違う」</li> <li>・「ローマ字で書かれたことで、漢字が読めない人でも『平家物語』を読むことができた」</li> </ul>	
<p>まとめ 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桃山文化が権力者の統一事業を背景にした豪華なものであり、ヨーロッパ人との出会いの中で、南蛮文化の影響も受けたものであることを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパで起こった変化が、鉄砲の伝来に見られるような形で、日本にも及び、そのことで日本の社会が変化をうけ、このような文化が生まれたことに気付かせる。</li> <li>○既習事項から、桃山文化の文化的背景を考えて、結びつけることができる。</li> </ul>	<p>ワークシート</p>
<p>感想記入 5分</p>	<p>桃山文化は、時の権力者の統一事業を背景とした豪華なものとなり、世界に海洋進出したヨーロッパ世界からの影響も受けている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに今回の授業の感想、ふりかえりを記入する。</li> <li>・ワークシートを回収する。</li> </ul>		<p>ワークシート</p>

(3) 板書計画

<p>(展開1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「室町時代は色が無いが、安土桃山時代には鮮やかな色がある」</li> </ul> <p>(展開2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「安土桃山時代には、日本の服にヨーロッパのものを加えている」</li> </ul>	<p>(モニター画面)</p>	<p>(展開3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ローマ字の書き方が、今のと違う」</li> </ul> <p>(まとめ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・桃山文化は豪華なものとなり、ヨーロッパの影響を受けている</li> </ul>
--	-----------------	--

⑥桃山文化

（1）室町時代と安土桃山時代の絵画をくらべてみよう。



< 作品A（室町時代） >



< 作品B（安土桃山時代） >

○作品Bは作品Aにくらべて、どのようなちがい（時代の変化）があるだろう。

☆書き方のヒント「Aは○○だが、Bは△△だ」

（2）室町時代と安土桃山時代の服装をくらべてみよう。



< 作品C（室町時代） >



< 作品D（安土桃山時代） >

○作品Dは作品Cにくらべて、どのようなちがい（時代の変化）があるだろう。

(3) 安土桃山時代には、日本の物語がローマ字で出版されています。



日本の言葉とヒストリア(歴史)を習い知らんと欲する人のために、世話に和らげたる(やさしくした)平家の物語。イエズスのコンパニア(会)のコレジオ(宣教師養成学校)天草においてスペリオールスの御免許(許可)としてこれを版に刻むものなり。御出世より1592(1592年)。

<ローマ字で書かれた本>

<左のページを読んでもみると ↑ >

○日本の物語をローマ字で書くということは、どんな文化の影響を受けたのだろう。

○安土桃山時代の文化は、どのような特色を持っていたのでしょうか。

☆今日の感想をまとめてみよう